

# 目 次

---

## まえがき

1. 研究成果 .....	1
1.1 樹木の管理と更新に関する研究 .....	3
1) 道路空間や地域特性に適応した道路緑化に関する研究 【道路調査費】 .....	5
1.2 生物多様性の確保に関する研究 .....	7
2) 公園緑地における外来生物等による被害の防止・軽減方策に関する研究 【国営公園等事業調査費】 .....	9
3) 都市の生物多様性の確保に向けた簡易なモニタリング手法の開発及び活用に関する研究 【国営公園等事業調査費】 .....	11
1.3 良好的な景観の形成に関する研究 .....	13
4) 地域振興に効果的な伝統的工法の活用方策に関する研究 【国営公園等事業調査費】 .....	15
5) 道路空間の機能拡充に効果的な設計手法に関する研究 【道路調査費】 .....	17
1.4 公共空間の分析と計画に関する研究.....	19
6) 都市の防災・減災に資するグリーンインフラの計画設計・管理運営手法に関する研究 【国営公園等事業調査費】 .....	21
7) 少子高齢化社会に対応した都市公園の機能再編手法に関する研究 【国営公園等事業調査費】 .....	23
8) まちなか広場のマネジメント手法に関する研究 【国営公園等事業調査費】 .....	25
2. 発表論文等* .....	27
2.1 論文・技術報告等 .....	29
1) 街路樹の生育実態と倒伏等の発生要因の検討 .....	31
2) 河川における特定外来生物（植物）等6種の埋土種子分布及び発芽特性 .....	33
3) 自然侵入促進工による緑化のり面に成立する植生と気候および施工要因の関係 .....	39
4) わが国における道路空間再配分の計画手法に関する考察 .....	55
5) 建築物・土木施設に係る伝統工法の保全・活用を通じた地域づくりのスキームについての考察 .....	61
6) わが国における道路空間再編を通じたシェアドスペース型道路の計画・設計手法に関する考察 .....	67
7) 地域づくりを支える道路空間再編の進め方 .....	69

8) Humanscape から読み解くコミュニティのかたち：メキシコ・シティ旧市街における十字架の道.....	71
9) 市民参加型生物調査の現状と課題および緑の基本計画への活用可能性に関する考察 .	83
<b>2.2 学会・シンポジウム要旨 .....</b>	<b>89</b>
10) 事例にみる街路樹の点検・診断の現状.....	91
11) 在来野草の緑化利用を目的とした発芽特性の把握.....	92
12) 都市の生物多様性の評価に適した指標種とは？ .....	93
13) 伝統工法の保全・活用を通じた地域づくりの進め方 .....	94
<b>2.3 雑誌・特集記事等 .....</b>	<b>95</b>
14) 地域生態系の保全に配慮した法面緑化工の普及に向けて .....	97
15) 地域の在来草本を活用した緑化手法 .....	103
16) 都市の生物多様性指標と動植物の状況把握のための簡便な調査手法.....	107
17) 防災公園に関するガイドラインの改訂について .....	109
18) まちなか広場のマネジメント手法に関する調査・研究 .....	115
19) 都市の防災性向上に向けた緑の基本計画の展望 .....	117
20) 「防災公園の計画・設計・管理運営ガイドライン(改訂第2版)」および「身近な公園 防災使いこなしブック」について .....	121
21) 防災公園に関するガイドラインの増補改訂～熊本地震における都市公園の利用実態等を踏まえ、管理運営面の内容を充実～ .....	125
22) 都市のグリーンインフラを活用した防災・減災対策の推進に関する研究 .....	127
<b>2.4 出典 .....</b>	<b>131</b>
<b>刊行資料（過去5年間） .....</b>	<b>135</b>

※第2章に掲載した論文等は各団体から転載の許可を得て掲載しております。

なお、著作権は各団体に帰属するため、転載を禁じます。